

文京区 × うるま市 祝 友好都市協定締結

☆ 文の京 | 感動産業+特区うるま



友好都市に至る経緯

うるま市は、「感動を軸としたまちづくり」を進めております。その一環として「感動産業特区うるま市」を掲げ、令和5年8月に「うるま市シティブロモーション事業」として東京の文京シビックホールにて「肝心の阿麻和利」公演を開催しました。この公演は、うるま市と文京区が共通の友好都市である盛岡市（岩手県）からの縁をきっかけに実現しました。

この東京公演をきっかけに、令和6年7月には、本市にて文京区の中学校平和特派員と交流事業を実施。平和学習を通して中学生同士の絆を深めました。

そして、これまでの交流を一時的なものにせず、両市がより深く協力していくため、令和6年10月13日に世界遺産「勝連城跡」で「友好都市協定」を締結しました。これは沖縄県内の自治体として、初めて東京23区と結ばれた友好都市協定です。

今後は、この協定を基盤に、さまざまな分野での交流事業を進め、うるま市と文京区の絆をさらに強めていきます。

知のまち文京区！

文京区は、東京都の中心に位置し、自然、歴史、文化が調和した「知のまち」です。

東京大学をはじめとする19の大学があり、学問と教育の地として知られています。また、夏目漱石や樋口一葉など多くの文人が暮らし、現在も貴重な教育施設や文教の遺産が残っています。

区内には、桜や紅葉が美しい六義園や、小石川後樂園といった庭園があり、四季折々の自然も楽しめます。

さらに「東京ドーム」や「後楽園ホール」、「野球殿堂博物館」や「日本サッカーミュージアム」などのレジャー施設も多く、静かな街並みに賑わいを添えています。

うるま市と文京区は、互いの文化や歴史を学び合う友好都市として、今後も交流を深めていきます。

文京区



「根津神社」境内にある、朱色の千本鳥居



綺麗なイチョウ並木が広がる東京大学



文京区展望ラウンジからの夜景